平成２７年度第１回 物理学専攻会議議事録

日時　　平成２７年６月４日（木）１５:３０～
場所　　理学部４号館１３２０号室

出席者：４０名

物　理：蓑輪専攻主任、樋口専攻副主任、佐野専攻長、駒宮、宮下、福山、藤森、長谷川
　　吉田、村尾、湯本、酒井、安東、藤堂、桂、中澤、北川、吉岡
原核セ：矢向、今井、山口
低温セ：村川
素粒子セ：坂本、森、田中
物性研：勝本、常次、徳永、野口
宇宙線：森山、大内、岸本、伊部、三代木
宇宙研：満田、山崎(典)
高エネ研：森松
生産研：半場、
総合文化：清水、加藤

◎　専攻会議議事録(案)について
　平成２７年２月専攻会議議事録(案)について承認された。

専攻主任より、３月１６日付　Ａ４ 北川健太郎　講師　(物理学教室)
　　Ａ６ 吉岡　孝高　講師　(物理学教室)
　　４月　１日付　Ａ６ 湯本　潤司　教授　(物理学教室)
　　Ａ４ 村川　　智　准教授(低温センター)
　　Ａ７ 岡田　真人　教授　(新領域)
の紹介があり、挨拶があった。

１．報告事項等
１）　専攻主任より、指導する学生の異動情報等については UT-mate で確認いただくよう依頼があった。また、ID とパスワードがわからない場合は物理教務へご連絡いただくよう周知があった。
２）　専攻主任より、教員共通ページの PW が変更になった旨報告があった。
３）　専攻主任より平成 27 年度修士入学辞退状況等について、合格者 124 名のうち 16 名の辞退があった旨報告があった。

２．学位論文関係について

１．博士論文審査関係

１）博士論文審査委員の選定

専攻主任より、資料１に基づき、昨年度２月の専攻会議後に提出された２名の論文審査委員(教育会議承認済み)について報告があった。

２）博士論文審査委員の変更

専攻主任より、資料１に基づき、昨年度２月の専攻会議後に提出された２名の論文審査委員変更(教育会議承認済み)について報告があった。

３）９月修了予定者の学位論文審査委員候補者の選出について

専攻主任より、資料１に基づき、９月修了予定の学位申請者（課程博士）４名の学位論文審査委員候補者について諮られ、承認された。

４）論文審査報告・審議について

専攻主任より、資料１に基づき、学位申請者（課程博士）４名の学位論文審査委員審査報告について諮られ、承認された。

５）論文博士の撤回について

専攻主任より資料１に基づき、１名の学位申請者（課程）の撤回について報告があった。

２．９月修士論文審査関係

専攻主任より、９月修了予定者２名の審査委員候補者について諮られ、承認された。

３．外国人特別選考（平成２７年１０月入学）について

外国人特別選考委員長より、平成２７年度１０月入学希望の外国人特別選考出願者８名（修士７名、博士１名）について諮られ、選考委員会及び志望指導教員からの説明及び所見があり、修士４名、博士１名について合格することが承認された。

４．大学院外国人研究生（平成２７年１０月入学）について

専攻主任より、平成２７年１０月入学予定の１名について諮られ、指導教員から説明があり、承認された。

５．修士課程入学試験関係について

１）専攻ガイダンスについて

専攻主任より、平成２８年度物理学専攻修士課程入試ガイダンスが５月３０日（土）に小柴ホールで行われ、来場者数が２６０名うち女子３１名の参加があった旨報告があった。

２）入試日程について

専攻主任より、PPT 資料に基づき、平成２８年度修士課程入学試験の試験日程について確認があった。

３）試験会場について

専攻主任より、試験会場について、理学部１．４号館で行う予定である旨説明があった。

４）筆記試験について

専攻主任より、入学試験における筆記試験について、配点および試験時間の確認があった。

５）受入人数について

専攻主任より、物理学専攻の入学定員は 130 名で、受入予定人数については例年どおりとする旨説明があった。

６）口述試験部屋割りの確認

専攻主任より、口述試験日程及び部屋割りについて提案があり、承認された。

７）サブコース別教員一覧の確認

専攻主任より、サブコース別教員一覧の確認があった。

６．博士課程入試について

平成２８年度博士課程入学試験日程について

専攻主任より、平成２８年度博士課程入学試験日程について説明があり、筆記試験は２０１６年２月１日（月）に行われる旨確認された。

７．大学院担当申請についての物理学専攻内規について

専攻主任より、内規の一部改正について諮られ、承認された。

８．優れた業績による奨学金返還免除および研究科奨励賞について

専攻主任より、PPT 資料に基づき、平成２６年度優れた業績による奨学金返還免除候補者の選考方法と、選考結果について報告があった。

また、奨学金返還免除候補者の推薦と同時に選考が行なわれた理学系研究科研究奨励賞について、修士課程４名、博士課程４名の学生が研究奨励賞を受賞した旨報告があった。

９．就職室より

就職担当教員櫻井教授の代理で専攻主任より資料２－１～４に基づき、平成２６年度の就職状況について、以下のとおり説明があった。

・修士修了、IT・情報関係が少し増えている。博士取得後就職する方の割合が増えている。
・ここ 10 年の景気動向（日経株価）と就職率には相関がある。
・ 修士修了の動きがここ数年景気動向の振れに 大きく依存していないようにみえる。
・リーディング大学院の効果がでている可能性があるように思える。あと 1-2 年動向をみる必要がある。

１０．その他

○　リーディング大学院について

・リーディング大学院の期間について

専攻主任より、本専攻に該当するリーディングプログラムの期間について説明があり、期間終了後の修了要件に関して各リーディング担当教員から説明があった。

・リーディング大学院生の博士進学について

専攻主任より、本専攻に該当するリーディングプログラムコース生の博士進学について説明があった。

○　研究倫理(0.5 単位)の履修

専攻主任より、研究倫理の授業について、今年度の学部・大学院入進学者より必須となり、物理学科では７月と９月の２回を予定しているため、参加するよう学生に周知いただきたい旨説明があった。また、理学部または理学系研究科在学中に一度単位を修得すれば、それが引き継がれる。別途、英語による研究倫理に参加をしたい場合は、物理教務事務室までお知らせいただくよう説明があった。

○ 駒場物理部会から

佐野専攻長より、物理部会からのお願いについて説明があり、駒場の清水教授から詳細について状況説明があった。今後、物理学教室で検討し、必要に応じて常置委員と相談する方向となる旨説明があった。

○博士論文剽窃不正対策ソフト Turnitin 利用終了について

専攻主任から博士論文剽窃不正対策ソフト Turnitin 利用について、５月末日で終了となり、今後は、iThenticate の利用となる旨周知があった。

次回専攻会議は９月８日（火）１３時３０分から